

平成24年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社アサカ理研

コード番号 5724 URL <http://www.asaka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 慶太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 鈴木 忍

TEL 024-944-4744

四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第2四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第2四半期	7,322	21.0	165	△35.5	52	△78.4	29	40.6
23年9月期第2四半期	6,052	10.0	257	83.4	243	110.0	20	△64.9

(注) 包括利益 24年9月期第2四半期 40百万円 (73.3%) 23年9月期第2四半期 23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第2四半期	11.86	—
23年9月期第2四半期	8.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年9月期第2四半期	4,861	2,070	42.6	832.18
23年9月期	4,963	2,067	41.6	830.95

(参考) 自己資本 24年9月期第2四半期 2,070百万円 23年9月期 2,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年9月期	—	0.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,321	9.5	310	△32.1	205	△62.2	105	△45.3	42.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー 社 (社名) 、 除外 ー 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期2Q	2,572,300 株	23年9月期	2,572,300 株
24年9月期2Q	84,697 株	23年9月期	84,648 株
24年9月期2Q	2,487,620 株	23年9月期2Q	2,487,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意点については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の財政問題に端を発した世界景気の減速や、円高の長期化の影響から、景気回復の動きに一服感が見られました。

当社グループの経営成績に大きく影響を及ぼす、電子部品・デバイス工業分野においては、スマートフォンやタブレット端末の普及という追い風はあるものの、円高や世界的な景気減速の影響によって、全体として生産数量が減少しました。一方、主力製品である金の価格は、調整の動きが見られたものの、円高の動きがやわらいだこともあり、依然として高値で推移しました。また、銅の価格については、前年度後半からやや軟調な動きとなっておりますが、当期間においては、底堅く推移しました。

このような環境のもと、当社グループでは、年度目標である、新しい市場の開拓、新たな事業基盤となり得る新規事業の構築、生産の効率化や新規事業創出のための技術開発、社内諸制度の変革を通じた経営管理体制の強化に取り組み、企業価値の向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、電子部品・デバイス工業分野の生産減少の影響を受けながらも、貴金属価格が高値を維持したことによって、売上高は、7,322百万円（前年同四半期比21.0%増）となりました。営業利益は、新規事業への先行投資の実施等によって、165百万円（前年同四半期比35.5%減）となりました。経常利益は、貴金属及び銅の価格変動リスク回避のために行っているデリバティブ取引により、洗い替え等によるデリバティブ評価損100百万円を計上し、52百万円（前年同四半期比78.4%減）となりました。四半期純利益は、29百万円（前年同四半期比40.6%増）となりました。

各セグメント別の業績は次のとおりです。なお、各セグメントの金額については、セグメント間取引を含んでおります。

(貴金属事業)

当事業の主要なお客様が属する電子部品・デバイス工業分野の生産は、前年同期の水準を下回りましたが、既存の取引先との取引量拡大や新規市場開拓の成果によって、貴金属の販売数量が前年同期実績を上回りました。また、主力製品である金の販売価格は、高値で推移しました。主力製品の販売数量と平均販売価格が、共に前年同期実績を上回ったことから、売上高は、6,785百万円（前年同四半期比23.7%増）となりました。セグメント利益は、新規事業への先行投資を実施したことと、上述の貴金属に関するデリバティブ取引による評価損を計上したこと等によって、252百万円（前年同四半期比29.7%減）となりました。

(環境事業)

当事業の主要なお客様が属する電子回路基板業界の生産は、依然足取りが重く、当社の電子回路基板向けエッチング液や、銅ペレットの販売数量は、前年同期の実績を下回りました。銅ペレットの販売価格も、前年同期の水準を大幅に下回り、減収要因となりました。一方、新規事業においては、売上を伸ばすことができたが、減収分を補いきれず、売上高は、505百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。セグメント利益は、製品販売価格の低下による売上高の減少に加え、上述の銅に関するデリバティブ取引による評価損を計上したことによって、61百万円（前年同四半期比55.7%減）となりました。

(その他)

その他に含まれるシステム受託開発事業及び運輸事業においては、厳しい事業環境の中での利益確保を目指し、コスト削減等の合理化と顧客満足の向上に継続的に取り組んでまいりました。この結果、その他の売上高は、107百万円（前年同四半期比8.8%減）となり、セグメント利益は、11百万円（前年同四半期は0百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

前連結会計年度末に比べて102百万円減少し、4,861百万円となりました。

主な要因は、たな卸資産が136百万円、有形固定資産が8百万円増加し、受取手形及び売掛金が171百万円、デリバティブ債権が78百万円減少したことです。

(負債の部)

前連結会計年度末に比べて105百万円減少し、2,790百万円となりました。

主な要因は、社債が150百万円、長期借入金が136百万円増加し、買掛金が44百万円、短期借入金が289百万円、未払法人税等が54百万円減少したことです。

(純資産の部)

前連結会計年度末に比べて3百万円増加し、2,070百万円となりました。

主な要因は、その他有価証券評価差額金が10百万円増加し、利益剰余金が7百万円減少したことです。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ5百万円増加し、648百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、178百万円となりました。(前年同四半期は390百万円の収入)

これは、主な支出要因として、たな卸資産の増加額が136百万円、仕入債務の減少額が44百万円、法人税等の支払額が70百万円であったものの、主な収入要因として、税金等調整前四半期純利益が51百万円、減価償却費が99百万円、デリバティブ評価損が100百万円、売上債権の減少額が171百万円であったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は、132百万円となりました。(前年同四半期は74百万円の支出)

これは、主に有形固定資産の取得に140百万円を支出したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は、40百万円となりました。(前年同四半期は50百万円の収入)

これは、主な支出要因として短期借入金の減少額が295百万円、長期借入金の返済額が57百万円、社債の償還額が40百万円、配当金の支払額が36百万円あったものの、主な収入要因として、長期借入金による収入額が200百万円、社債の発行による収入額が195百万円であったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

昨今の事業環境や最近の業績動向を踏まえ、平成24年9月期(平成23年10月1日～平成24年9月30日)の業績予想について、本日修正発表しております。詳細については、本日発表の「平成24年9月期第2四半期累計業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正、及び配当予想の修正についてのお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,244,590	1,240,506
受取手形及び売掛金	469,618	298,344
商品及び製品	630,012	879,823
仕掛品	447,728	331,442
原材料及び貯蔵品	12,189	15,027
繰延税金資産	66,403	56,494
その他	128,591	52,128
流動資産合計	2,999,135	2,873,766
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,136,811	1,174,528
減価償却累計額	607,478	630,238
建物及び構築物（純額）	529,332	544,289
機械装置及び運搬具	1,714,866	1,793,846
減価償却累計額	1,443,771	1,493,457
機械装置及び運搬具（純額）	271,095	300,388
土地	884,321	880,137
リース資産	71,231	71,234
減価償却累計額	18,085	24,733
リース資産（純額）	53,146	46,501
建設仮勘定	31,951	10,972
その他	168,509	163,167
減価償却累計額	145,663	143,961
その他（純額）	22,846	19,205
有形固定資産合計	1,792,693	1,801,494
無形固定資産	29,259	27,712
投資その他の資産		
投資有価証券	65,369	79,246
繰延税金資産	14,937	15,771
その他	65,468	63,362
貸倒引当金	3,366	-
投資その他の資産合計	142,408	158,381
固定資産合計	1,964,360	1,987,588
資産合計	4,963,495	4,861,354

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	242,703	198,623
短期借入金	1,102,367	813,315
1年内償還予定の社債	50,000	60,000
リース債務	13,936	13,798
未払法人税等	73,986	19,337
災害損失引当金	6,303	-
その他	557,888	567,934
流動負債合計	2,047,185	1,673,008
固定負債		
社債	360,000	510,000
長期借入金	93,314	229,950
リース債務	41,844	35,041
退職給付引当金	76,660	65,885
その他	277,380	276,644
固定負債合計	849,200	1,117,521
負債合計	2,896,385	2,790,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	504,295	504,295
資本剰余金	339,295	339,295
利益剰余金	1,252,028	1,244,207
自己株式	46,400	46,426
株主資本合計	2,049,219	2,041,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,890	28,759
その他の包括利益累計額合計	17,890	28,759
新株予約権	-	693
純資産合計	2,067,110	2,070,824
負債純資産合計	4,963,495	4,861,354

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年10月 1 日 至 平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年10月 1 日 至 平成24年 3 月31日)
売上高	6,052,069	7,322,077
売上原価	5,218,759	6,479,946
売上総利益	833,310	842,131
販売費及び一般管理費	576,116	676,316
営業利益	257,193	165,815
営業外収益		
受取利息	55	25
受取配当金	1,137	753
受取賃貸料	3,665	3,952
借入金地金評価益	-	3,616
その他	4,917	2,070
営業外収益合計	9,775	10,417
営業外費用		
支払利息	13,677	10,893
デリバティブ評価損	-	100,799
借入金地金評価損	3,784	-
その他	5,775	11,843
営業外費用合計	23,237	123,537
経常利益	243,731	52,695
特別損失		
減損損失	34,481	-
災害による損失	24,112	-
災害損失引当金繰入額	41,351	-
固定資産除却損	6,315	844
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	37,271	-
その他	800	-
特別損失合計	144,331	844
税金等調整前四半期純利益	99,400	51,851
法人税、住民税及び事業税	51,575	16,291
法人税等調整額	26,845	6,066
法人税等合計	78,421	22,358
少数株主損益調整前四半期純利益	20,979	29,492
四半期純利益	20,979	29,492

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年10月 1 日 至 平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年10月 1 日 至 平成24年 3 月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	20,979	29,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,307	10,869
その他の包括利益合計	2,307	10,869
四半期包括利益	23,286	40,361
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,286	40,361

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	99,400	51,851
減価償却費	83,287	99,075
減損損失	34,481	-
株式報酬費用	-	693
貸倒引当金の増減額(は減少)	660	-
災害損失引当金の増減額(は減少)	41,351	6,303
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,728	10,775
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	4,260	-
受取利息及び受取配当金	1,192	778
支払利息	13,677	10,893
社債発行費	1,525	4,109
デリバティブ評価損益(は益)	2,323	100,799
為替差損益(は益)	195	497
固定資産除却損	6,315	844
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	37,271	-
売上債権の増減額(は増加)	198,410	171,274
たな卸資産の増減額(は増加)	45,017	136,362
仕入債務の増減額(は減少)	75,766	44,079
その他	122,098	17,676
小計	606,549	258,420
利息及び配当金の受取額	1,192	778
利息の支払額	18,397	10,466
法人税等の支払額	198,451	70,306
営業活動によるキャッシュ・フロー	390,893	178,427
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	1	0
定期預金の払戻による収入	-	10,000
有形固定資産の取得による支出	72,946	140,978
無形固定資産の取得による支出	380	1,018
その他	939	643
投資活動によるキャッシュ・フロー	74,267	132,641
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	150,000	295,000
長期借入れによる収入	-	200,000
長期借入金の返済による支出	66,160	57,416
社債の発行による収入	148,475	195,890
社債の償還による支出	140,000	40,000
自己株式の取得による支出	52	25
配当金の支払額	36,913	36,621
その他	5,232	7,195
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,116	40,367
現金及び現金同等物に係る換算差額	195	497
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	366,938	5,915
現金及び現金同等物の期首残高	814,984	642,910
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,181,922	648,826

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。